

各位

立山黒部貫光株式会社

## 令和4年度立山黒部アルペンルート営業概況について

この度、11月30日をもちましてアルペンルートの営業を終了いたしましたので、標記の件について、下記の通りお知らせいたします。

## 記

## 1. 入込人員

・富山入込：	227,000人	R3比149%	(+75,000人)	・R1比53%	(-198,000人)
・大町入込：	253,000人	R3比166%	(+101,000人)	・R1比55%	(-205,000人)
・入込合計：	480,000人	R3比158%	(+176,000人)	・R1比54%	(-403,000人)

## 2. 営業日

通年営業	(電鉄富山～立山駅間)
4月15日全線開通	(電鉄富山～信濃大町間)
11月30日営業終了	(立山駅～信濃大町間)

## 3. 旅客の動向等

## 1) 新型コロナウイルスの影響(3年目)

- ・過去2年間の人流抑制の政策から転換して、春期はウィズコロナの中で旅客が着実に動き始め、全国からの国内来訪客が順調に増加しました。
- ・夏は過去を上回る感染急拡大から旅客の勢いが弱まり、伸び幅が大きく鈍化しました。
- ・第7波が収束してきた10月中旬以降は、国の新しい旅行支援や水際対策措置等で国内外旅客の動きが全国的に活発化しましたが、立山紅葉のピークが終盤にさしかかり、弊社においては大きな回復に結びつきませんでした。

## 2) 国内入込客：473,100人 R3比156%(+170,000人)・R1比74%(-169,400人)

- ・国内個人客：384,100人 R3比137%(+104,400人)・R1比80%(-98,300人)
- ・国内団体客：89,000人 R3比380%(+65,600人)・R1比56%(-71,100人)
- ・夏以降は過去にない程の感染拡大から遠方や大都市圏からの旅客誘致が滞り、昨年同様に県内や中部圏など限られたエリアからの個人を主として誘致する状況となりました。
- ・お盆・秋時期3連休毎の大雨・台風他天候不順等は、旅客が遠のく要因となりました。
- ・コロナ前(R1)と比較して個人は8割、団体は5割超と年々回復度が増してきております。

## 3) 訪日入込客：6,900人 R3比767%(+6,000人)・R1比3%(-233,600人)

- ・観光渡航が無い中では在留外国人の個人旅客利用が主でしたが、6/10からの訪日観光旅客受入再開、10/11の水際規制大幅緩和で少しずつ海外客が戻りつつあり、来年は一段の回復を期待し誘客に努めて参ります。(今年度来訪国：香港、韓国、台湾、シンガポール、タイ他)

## 4. 令和5年度営業(予定)について

- ・4月15日(土)立山黒部アルペンルート全線開通(電鉄富山～信濃大町間)
- ・2023立山黒部 雪の大谷フェスティバル開催(4/15～6/25)

以上